

山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター

センターだより 第 20 号 (通巻第 87 号)

2003 年 5 月 28 日 発行
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
電話 055-220-8325, FAX 055-220-8790
e-mail: jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp
URL: <http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/>

教育実践総合センターの一員に加わりました

客員教授 五味武彦

私はこのたび山梨県の高等学校を定年で退職し、4月1日付で教育実践総合センター客員教授として採用されました五味武彦です。前任の曾根修一教授の仕事を引き継ぎ、本センターの諸事業を発展させるため、精一杯努力したいと思います。

学校教育の現場では、昨年度から完全学校週5日制・新教育課程・教育評価等の実践が始まりました。これまで経験してきた以上に教師の抱える問題の大きさ・深さを実感しています。一方、教員の資質の向上や意識改革を求める声も、教育界に限らず各界からの要望として多く出されているのも事実です。

さらに、児童生徒・保護者への対応や同僚・上司との人間関係で、教育指導上の悩みを持つ教師が増えていることも確かです。本センターが当初から取り組んできた「教師のための教育相談」をさらに充実させ、本学ならではの良き相談活動となるようセンター教官とともに力を尽くしたいと思います。

本年度は2年研(採用2年目の教員の研修)、期採研(期間採用教員の研修)の教師向けの研修を計画していると聞いております。今、是非とも教育現場で必要とし、解決を迫られている問題に積極的に取り組みたいと考えております。どうぞよろしくお願ひします。

ビデオカメラ「Sony TRV-70K」貸出のご案内

211万画素CCDを搭載し画質・機能を追求したTRV70Kを教職員向け貸出用に購入しました。学内外での録画や授業での利用に便利です。本学教職員の多くの皆様のご利用を歓迎いたします。利用をご希望の方は教育実践総合センター事務室にお問い合わせください。お問い合わせ電話番号は、内線8325(事務担当・新藤はる子)です。

山梨大学公開講座「教育方法学特論」のご案内

概要	教師は学校で何のためにどのような形態で学習者に教育情報を提供するのかという教育方法学の根幹について洞察を深めることが本講座の目的です。そして特に、現在のカリキュラム研究について検討を通して、各研究者の最新の研究動向を探ります。
担当講師	教育人間科学部附属教育実践総合センター 助教授 林 尚示
実施期間	6月16日(月)、6月23日(月)及び6月30日(月) 14:45 ~ 16:15
場所	甲府キャンパス J号館422
受講料	6,200円
募集人員	5人
募集期間	5月19日から6月6日まで
お申込み・お問合せ先	山梨大学教務修学課公開講座担当(甲府市武田4-4-37 電話 055-220-8043)

平成15年度第1回附属教育実践総合センター運営委員会議事要録

日時 平成15年5月15日(木) 午後4時30分～5時40分

場所 附属教育実践総合センター会議室

出席者 原田委員長, 吉川, 佐藤(正), 川村(協), 中丸, 松森, 尾見, 鳥海, 成田, 林, 山下(和), 古屋(公), 八巻, 武川各委員,
荻野委員(委任状による), 及び五味委員(新委員として選出後)

列席者 志田庶務係長

前回議事要録の確認

平成14年度第2回委員会議事要録を確認した。

協議事項

1. 委員の確認

原田委員長から, 本年度の委員について説明があり, これを確認した。

2. 規程の一部改正に伴う新委員の選出

原田委員長から, 附属教育実践総合センター運営委員会規程第3条第1項第5号の委員として五味武彦客員教授を委員としたい旨の提案があり, 審議の結果, これを了承した。五味委員はこれより後の議事に加わった。

3. 平成15年度のセンター事業について

・教育実践研究部門

林委員から, 平成15年度教育実践研究部門の事業計画について説明があり, 審議の結果, これを了承した。

(計画にあった6月に開催する公開講座「教育方法学特論」の詳細はセンターだより5月号(本号)に掲載のものである。)

・情報教育研究部門

成田委員から, 平成15年度情報教育研究部門の事業計画について説明があり, 審議の結果, これを了承した。計画の内, 8月22日に開催する公開講座「インターネットと教育 - 情報通信機器を活用した教育実践とIT環境の整備 -」には附属学校の先生方に協力を要請することとした。

・教育臨床研究部門

鳥海委員から, 平成15年度教育臨床研究部門の事業計画について説明があり, 審議の結果, これを了承した。今年度新規事業として企画する「期間採用者研修」は8月9日に開催すること, 及び前年度から引き続き行う「教員採用2年目研修」は8月16日に開催することとなった。これらの研修事業は教育実践研究部門と合同で行う。また, 以下に掲げる4名をセンターの研究協力者(「教師のための教育相談」学外協力者)として委嘱したい旨を5月21日の教授会に提案することとした。

幡野 勝彦 (前山梨南中学校校長, 元山梨県小・中学校校長会会長)

千須和 繁臣 (前身延中学校校長, 元南巨摩郡小・中学校校長会会長)

横森 巧 (前葦崎工業高校校長, バンフォーレ甲府アドバイザー)

小林 高 (前桂高校校長, 元県教委特殊教育担当主幹, 都留市図書館長)

4. 平成15年度センター施設設備利用委員について

成田委員から, 標記の件について, 以下の13名を委員とする旨の提案があり, 審議の結果, これを了承した。

宮澤正明, 藤原嘉文, 高橋英児, 栗田真司, 滝口晴生, 森田秀二, 町田茂,

藤田孝夫, 加藤一, 鳥海, 成田, 山下(和), 林

新規導入ソフトのご案内

英会話練習やTOEIC受験対策などの語学実習用ソフトをマルチメディア教材作成室のパソコンに導入しました。本学教職員の利用はもとより, 学生の利用を大いに歓迎します。授業を通じてだけでなく, 学生の自発的な語学向上を目指した活用を推進するため, 学生への周知をお願いします。なお, ソフトの内訳, 利用方法などについてはセンターの Web ページでご覧いただけます。